



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.18
令和4年2月16日
文責：校長 福島

2つのうれしい表彰



今日はうれしいお知らせが2つあります。その1つが写真の賞状です。

春日小学校アンビシャス広場が、「第19回青少年アンビシャス運動参加団体等表彰」を受賞しました。

アンビシャス広場というのは、福岡県が「青少年アンビシャス運動」として子供たちの積極性や自主性、思いやりの心を育むために放課後や休日を中心に行っている様々な取組です。本校では、リリースが行っているフラワーアレンジメントやゴスペルコンサート、公民館で行っている卓球や将棋、育成会が行っている水鉄砲バトルや逃走中 等々です。

今回表彰されたのは、コロナ禍にあって様々な活動が困難な状況の中、「しない」という選択ではなく、「どうやったら安全にできるか」という選択をし、歩みを止めなかった点が評価されたと聞いています。本年度から、「遊び研究所」を新たに作り、休日に学校の作法室等を使って活動しています。子供たちがやりたいことを考え、主体的に判断しながら楽しく活動しています。私も時々参加していますが、たくさんの子供が楽しそうに参加している様子を見てうれしくなります。

2月14日に参加可能な代表者が学校に集まり、受賞報告を行い皆で喜びを共有しました。運営にかかわっている方たちの共通の思いは、「コロナ禍だからこそ、子供たちの楽しみをつくりたい。子供たちの笑顔にいつも私たちの方が元気をもらっている。」というものでした。支えていただいている方々の思いに触れ、かすがっ子が素直で元気に成長できるのはコミュニティ・スクールの成果であることを改めて実感することができました。

「潤いのある学校・家庭・地域づくり」を進めれば、必ずその中で子供たちは自ら考え、行動し、自信を深めていくと信じています。今回の受賞を皆で喜び、次の一步を踏み出しましょう。